

2024 年 5 月 23 日

タイ生物循環グリーン経済実現に向けたウキクサホロビオン資源価値の包括的開拓プロジェクト

バンコク・コンケン訪問報告書（派遣期間：2024 年 5 月 7 日から 5 月 11 日）

大阪大学 准教授 井上大介

2024 年 5 月 7 日から 11 日にかけて、大阪大学の井上大介（G3）が博士後期課程の Ms. Saimee Yuparat（本プロジェクト研究留学生として長期研修中）、Mr. Ziyang Li を引率してタイに渡航し、進捗共有や視察、成果発表などの活動を行いました。

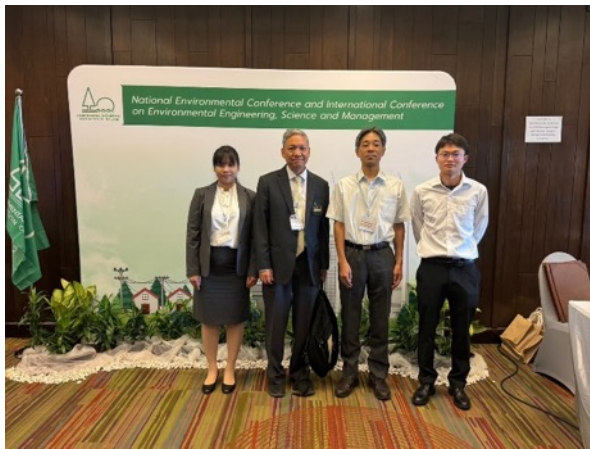
5 月 8 日

カセサート大学を訪問し、同大学理学部の Dr. Chanita Boonmak（G2・G3）と Dr. Kannika Duangmal（G2）に案内いただき、ウキクサホロビオン資源研究センター（DHbRC）、Department of Microbiology の研究室・実験室を見学しました。その後、日・タイ双方の研究進捗を共有し、今後の展開を含めて熱く議論を行いました。



5月9-10日

コンケンで開催された 13<sup>th</sup> International Conference on Environmental Engineering, Science and Management (23<sup>rd</sup> National Environmental Conference と合同開催) に出席し、研究成果発表及び情報収集を行いました。Ms. Saimee Yuparat から『Impact of Bacterial Communities on the Growth of the Rootless Duckweed (*Wolffia globosa*) and Their Recruited Bacteria Community from Surrounding Environment』と題して、プロジェクト成果の発表を行いました。発表後には、同学会の Committee member であり、Saimee Yuparat の発表の座長を務めた Dr. Chart Chiemchaisri (G5) と研究進捗について議論しました。



5月11日

バンコクに戻り、タイ側代表を務めるカセサート大学理学部教授の Dr. Arinthip Thamchaipenet や学生らとともに ADGREEN 社を訪問しました。現場にて Dr. Metha Meetam (G6) からウキクサ生産の状況などについて説明を受けた後、ウキクサ生産設備を視察し、ウキクサを使用したアイスクリームやお茶を試食・試飲しました。

その後、11月にバンコクで開催予定の第7回国際ウキクサ研究・応用学会 (ICDRA ; 本プロジェクトのタイ側実施機関・カセサート大学がホストを務め、日本側も開催に協力) のエクスカーション先として予定されている水上マーケット、Air Orchid Farm を視察しました。夜半にタイを発ち、帰国しました。

